

意見	注目すべき点・重点課題	基本方向	将来都市像
外房の中核都市 周辺自治体との広域連携 医療機関の連携 住んでみると住み心地が良くなる 周辺自治体と比べて人口減少幅が少ない	地域の中核的な都市としての拠点性		
交通アクセスの良さ（成田、羽田両空港、都心） 良い立地をさらに活かす工夫を インフラを生かす都市	地理的優位性		
歴史や文化を大事に 文化施設、文化活動拠点の創出	歴史と文化の厚み		
温暖な気候 自然環境の豊かさー海、山、都市部に近い 都市部に勝てるのは自然 歩いて行ける近所に自然があるよさ	温暖な気候と豊かな自然環境		
災害に強いまちづくり 河川の改修が進んでいない 治水事業、安心が一番重要	地域のレジリエンスの向上		
コンパクトシティ まちづくりの核に文化施設や高度医療施設を 高齢者にやさしいインフラ・公共交通の整備 医療体制の充実 住みやすいまちという方向性 車社会ー車が無いと生活に支障 医師不足の解消が住み良さに 高齢者は地域で活躍	何歳になっても健康でいられるまちづくり	誰もが安全安心に暮らせるまちづくり	
住み続けたい要素ー市民の生活を大事に U I J ターンを促す子育て環境の整備 茂原を愛する子どもを育てることを重視 いずれ戻ってくる出身者の受け皿として活気あるまちに 公園や子育て施設が少ない 子育て環境が良ければ人が集まる 子育てするなら茂原と言える環境を 働く母親を支援する施策が必要	子どもがいきいきと育つ環境づくり	明日を担う人を育む未来に向けたまちづくり	将来都市像を作成
地域のつながりが希薄にー共助の必要性 交流拠点の整備 市民も積極的にコミュニティに参加する必要 若い人が入りたくなるような自治会を	地域コミュニティの活性化	一人ひとりの地域参加で拓く協働のまちづくり	
子どものうちからまちづくりに参画 まちづくりに民間活力を 女性が働く環境の整備 世代で異なる暮らしやすいまちー意見をよく聞き施策を	多様な主体の協働		
農業の担い手不足、従事者の高齢化 意識改革、変革に向けた意欲の必要性 電子技術者が多い	先端技術を活用した地域課題の解決		
天然ガスを活用したまちづくり エネルギーの安全性を担保できる	産業競争力の強化促進	地域資源を活かしたにぎわいあるまちづくり	
市民がまちに誇りを持てるように 茂原の良さのアピール不足 都市の特徴に乏しい 歴史的な伝統があるが知られていないー伝える必要 人が来たくなるまち、住みたくなるまち、働きたくなるまちを目指す	シティプロモーションの推進		